



# GNLシリーズ

## 「ダブル チャンネル」機能の設定手順

GNLシリーズは、IEEE802.11n(ドラフト)の20MHz幅のチャンネルを2つ束ねて利用し、理論値300Mbpsの通信速度を実現できる「ダブル チャンネル」機能を搭載しております。



本機能を使用することで、近隣のIEEE802.11gおよびIEEE802.11bを使用した無線LANネットワークの通信が低下することがあります。

なお、IEEE 802.11n(ドラフト)で理論値300Mbpsの通信速度を実現するには、次の環境が必要です。

- ・ 40MHz幅通信に対応した無線LANアダプタを使用する  
CG-WLCB144GNL(CG-WLBARGNL-Pに付属)  
CG-WLUSB2GNL(CG-WLBARGNL-Uに付属)
- ・ CG-WLBARGNLの設定を変更する

「40MHz通信」を実現するためには下記の手順で設定を変更してください。

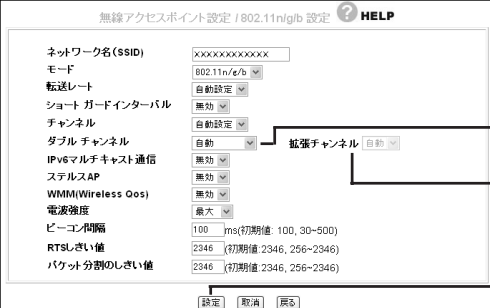
### ■CG-WLBARGNLの設定



CG-WLBARGNLの工場出荷時の設定は、「20MHz固定」になっています。

- 1 付属の「お使いの手引き」をご覧くださいになり、CG-WLBARGNLの設定画面を表示します。
- 2 画面左側のメニューから「LAN側設定」→「無線アクセスポイント設定」→「802.11n/g/b設定」の順にクリックします。

### 3 「ダブル チャンネル」を「自動」にし、[設定]をクリックします。



無線アクセスポイント設定 / 802.11n/g/b 設定 ? HELP

ネットワーク名 (SSID)	XXXXXXXXXXXX
モード	802.11n/g/b
転送レート	自動設定
ショート ガードインターバル	無効
チャンネル	自動設定
ダブル チャンネル	自動
IPv6マルチキャスト通信	無効
ステルスAP	無効
WMM(Wireless Qos)	無効
電波強度	最大
ビーコン間隔	100 ms(初期値: 100, 30~500)
RTSしきい値	2346 (初期値: 2346, 256~2346)
パケット 分割のしきい値	2346 (初期値: 2346, 256~2346)

①「自動」を選択します。

②「拡張チャンネル」が表示されたことを確認します。

③[設定]をクリックします。



- ・「拡張チャンネル」は、40MHz幅の通信が有効になったときに表示され、拡張された20Hz幅のチャンネルを示します。
- ・「チャンネル」を手動で設定した場合は、自動的に拡張チャンネルが設定されません。拡張チャンネルは任意で設定することはできません。

### 4 画面右上の「×」をクリックし、設定画面を閉じます。

## ■無線LANアダプタ(CG-WLCB144GNLまたはCG-WLUSB2GNL)の設定

無線LANアダプタは、CG-WLBARGNLにあわせて動作するので設定は不要です。